

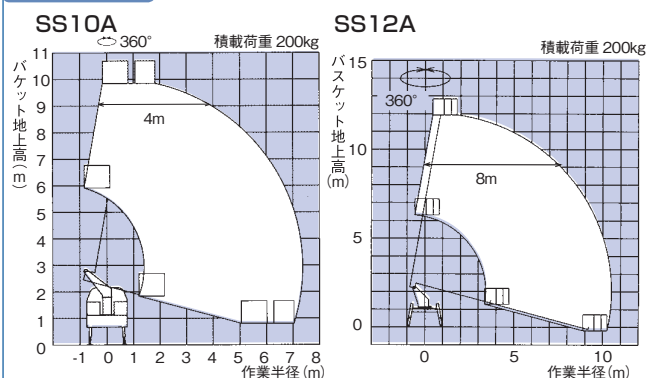


トラックマウントの機種選定について

揚程の選定には

作業する場所の高さが9mの場合、最大地上高9.9mのSS10Aを選びがちです。理論上はそれで十分なのですが、作業したい高さ9m付近での作業範囲を調べてみると、作業半径は4mしかありません。このような場合、1ランク上のSS12Aを選択すれば、高さ9m付近での作業半径が8mもあり、車両を移動せずにより広い作業範囲を確保でき、作業効率を高めることができます。

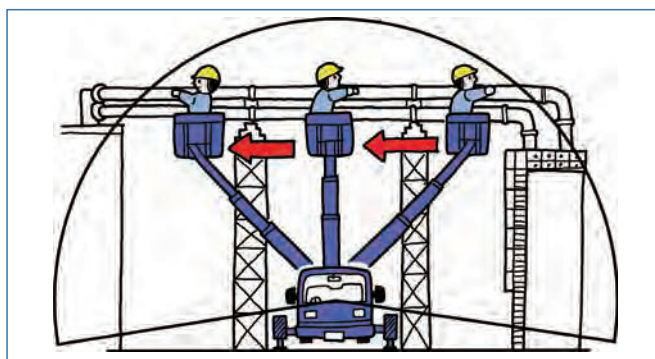
作業高さ 9M 作業範囲図



機種の選定には

- 広い作業範囲が必要な工事には……
直伸式高所作業車がお役に立ちます。

高所を移動しながら連続した作業が求められる、配管やガス系統の点検・塗装作業や、作業位置の下に障害物がある場所での工事、あるいは道路や歩道をまたいでの工事には、高所での作業範囲の広い直伸式を選定します。



高所作業車の始業前点検

静止点検

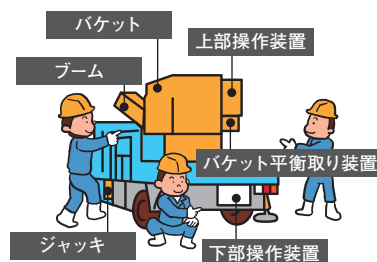
- ・ 右図の箇所に、損傷・ガタ・油漏れはないか、取り付け状態に異常はないかなど注意しながら、車両の周りを巡り、目視点検を行ってください。

点検のポイント

- ジャッキ
- ブーム
- 上部操作装置
- 下部操作装置
- バケット
- バケット平衡取り装置

【バケット平衡取り装置】

- ・ 2個の調整バルブが完全に閉じられているか確認してください。
※完全に閉じられていないとバケットが傾き、非常に危険です。



作動点検

- ・ PTO (Power Take Off) レバー、ジャッキ、ブーム、バケット、安全装置に関して、実際に操作し、正しく作動するか、および正しく停止するかを点検してください。このとき車両は、できるだけ周囲に障害物のない水平堅土上にセットし、必ずバケットは無負荷で下部操作から行ってください。

【PTOレバー】

- ・ PTOレバーの切り換え具合、およびPTOの異音の有無を確認してください。

【ジャッキ・ブーム(起伏・旋回・伸縮)・バケット(首振り)】

- ・ レバー操作にあわせ、作動・停止がスムーズに行えるかどうか確認してください。

- レバーの動きは良いですか
- 確実に中立位置に戻りますか
- 引っかかりはありませんか
- ガタや遊びが多くないですか

【安全装置】

- ・ インターロック装置、非常用ポンプ装置、停止スイッチ、作業範囲規制装置などの安全装置の仕組みを理解し、作動確認を行ってください。

